Rotary 第2820地区
Tsuchiura South Rotary Club Weekly Report 編集 土浦南RC会報委員会

土浦南ロータリークラブ 週報

八島広宣会員撮影

会長 海老原一郎　幹事 杉田一男
■ 例 会 場　ホテルマロウド筑波 TEL.029-822-3000
■ 例会日時　火曜日　12:30～13:30
■ 事 務 局　土浦市真鍋1-2-6 金塚ビル3F TEL 029-823-4524 FAX 029-869-9006
■ ホームページ　http://tsuchiura-src.jp
■ Eメール　t_minami@lapis.plala.or.jp

2020～2021年度
国際ロータリーテーマ

ロータリーは機会の扉を開く

2020年8月18日　3号

2020年7月28日　第3例会報告

地区HP　地区行事予定

1．点　　鐘　　海老原会長
2．ロータリーソング斉唱（音楽のみ）
3．幹事報告　　杉田幹事
4．委員会報告
5．ニコニコボックス発表　　説田副ＳＡＡ
6．クラブ協議会　　杉田幹事
7．出席状況報告　　出席委員会
8．クラブ奉仕委員会・会員増強セミナー及び分区協議会報告　　海老原会長
9．点　　鐘　　海老原会長

（司会進行：片岡哲ＳＡＡ）

本日のプログラム
全員協議会に続き，楠英夫地区インターアクト委員長より今年度の活動についてお話いただきます。

次週のプログラム
8月25日(火)の例会は，「Go Toトラベルキャンペーンとwith コロナ時代の旅行」について，松本圭司会員の卓話でございます。

出席状況

会員数	出席数	出席免除	出席率	全員出席卓	3名以上欠席卓	メークアップ	出席訂正率
名	名	名	%	卓	卓	名	%
83	58	6	71.60	なし	3・5・9	5	77.78

【奨学金授与】

米山記念奨学生 鐘翊綺さんに奨学金授与。
（8月4日、ホテルマロウド筑波に於いて）

尚，9月は準世話クラブの土浦中央ＲＣの例会に出席します。

【委員会報告】

ゴルフ同好会

吉　田　正　一　ゴルフ同好会幹事

親睦ゴルフコンペのご案内です。
日程は9月16日(水)，場所は美浦ゴルフクラブ，幹事は白井会員と私吉田です。
例会の休会が2週続きますので申し込みは本日中に頂けると助かります。宜しくお願い致します。

【クラブ協議会】

人間尊重委員会

稲 野 邉　　穣　委員長

（1）お年寄りや子供たち，障害のある方々に少しでも安心安全な住みよい社会となるように，地域社会への協力をしていきたいと思います。
（2）「奉仕の機会に関する項目」として障害者支援や環境保全などを揚げていますが，当クラブに於いても関係する団体と連携を図り，共に協力して，それらの運営に寄与していきたいと思います。

環境保全委員会

和　泉　好　一　委員長

（1）環境保全美化，緑化活動としてインターアクト，ローターアクトにも協力を依頼して「りんりんロード桜の木100本」・「ロータリーの森」「湖畔の桜」のいずれかの手入れと清掃活動を行ないます。
（2）環境保全への意識及び知識の向上を図ります。
（3）警察署・消防本部・消防団等防災関連の諸機関及び団体に協力し，また例会時に卓話を頂き防災活動協力金を贈呈します。
（4）汚染防止・生態環境維持への協力活動の一環として霞ヶ浦湖畔の環境保全活動への参加及び協力します。
（5）地区補助金を活用し，ウィルス対策に協力で土浦市役所に空気清浄機を寄贈します。

青少年奉仕委員会　　中　山　元　章　委員長

（1）ローターアクト及びインターアクトの活動支援
（2）ボーイスカウトへの活動支援
（3）青少年の為の講演会の開催
（4）ロータリー・ローターアクト・インターアクトの交流会の開催
（5）地区青少年委員会との連携の強化
（6）横の繋がりを大切にし，ローターアクト委員会・インターアクト委員会を併せて１つの委員会と考えて活動する。
（7）インターアクトからローターアクトへ繋がるシステム作り
（8）情報の共有化

インターアクト委員会　　米　山　忠　康　委員長

（1）赤い羽根街頭募金への参加
（2）青少年のための講演会への参加
（3）インターアクト例会への参加
（4）各団体への協力及び参加
＊新型コロナウィルスの関係でインターアクト年次大会・泳げる霞ヶ浦フィスティバル・台湾研修旅行は中止となりました。
＊新型コロナウィルスの関係もあり年間行事は未定となります。

ローターアクト委員会　　湯　原　　豊　副委員長

（1）ローターアクトクラブの会員の増強
（2）クラブ活動の更なる活性化を図る為に援助します。
（3）ロータリアンとの活動を密にし，そのパイプを強いものにします。
（4）インターアクトとの連携の強化。

国際奉仕委員会　　矢　口　孝太郎　委員

（1）ロータリー財団, 米山記念奨学会と連携を図り, 各事業を推進します。
（2）姉妹ロータリークラブ大甲ＲＣとの交流を図ります。
（3）国際交流協会（土浦市）への協力。
（4）「この指とまれ」への協力。
（5）「この指とまれ」の提唱クラブとなることを検討する。

ロータリー財団委員会

片　岡　信　彦　委員長

（１）ロータリー財団月間を中心に，クラブ会員に財団の活動内容を発表し，財団への協力をお願いします。
（２）財団寄付を推進し，ポール・ハリス・ソサエティ会員，マルチプル・ポール・ハリス・フェロー，ポール・ハリス・フェロー，財団の友，ベネファクターの増加を図ります。
（３）地区のグローバル補助金等の事業に対し，積極的に協力します。
（４）一人当たり年次寄付 150 ドル，ポリオプラス 20 ドル以上の目標達成に努力します。
（５）財団学生の受け入れに協力する。

米山記念奨学委員会

齊　田　克　史　委員長

（１）米山記念奨学会の目的・意思を深く理解して頂くよう努めます。
（２）特別寄付を全会員にお願いし，地区目標を達成するよう努めます。
（３）米山記念奨学会寄付目標を，一人当たり特別寄付を合わせ 25,000 円以上とし，クラブ内（特に 10 月の「米山月間」）に周知します。

第１回第６分区協議会・クラブ奉仕研究会・会員増強セミナー報告

海老原　一　郎　会長

第６分区協議会

◎各クラブの事業計画
・石岡ＲＣ…第３水曜日休会
・土浦中央ＲＣ…第１・３例会開催
・つくば学園ＲＣ…35 周年５月 20 日(木)開催
・阿見ＲＣ…25 周年

◎その他
2020-21 ガバナーノミニー　つくばシテイＲＣで検討し後日回答
2021-22 分区ガバナー補佐　つくばサンライズＲＣ
分区行事
・分区親善ゴルフ大会　11/12(木)　後日中止の連絡
・IM 開催　2/20(土) ホテルマロウド筑波　14:00 ～ 17:00
懇親会（コロナ次第）17:30 ～ 19:30
IM リーダー　藤居　彰一パストガバナー

クラブ奉仕研究会・会員増強セミナー【ZOOM 会議】

◎会員増強セミナー　石井　浩一（水戸東）会員増強委員長
・池田ガバナー方針　・会員の純増　・若い会員や女性会員（８％→15%）の増加

・新クラブ，Ｅクラブ，衛星クラブ結成
・会員の維持も必要　既存会員維持率　91.2%→93%
新会員維持率　96.3%→98%
・会員の欲求は，ア．社会奉仕，イ．友情と親睦，ウ．仕事に役立つスキルを学ぶ機会
◎クラブ戦略計画について　柿沼　利明（古河東）クラブサポート委員長
・ＲＩの戦略計画の取り組みについて　ＲＩロータリー戦略計画委員会
テファニー　アーチック　委員長　からのメッセージ
・2820 地区 2020-21 年度戦略計画について　ア．地区ビジョン，イ．ビジョンに向けた優先事項，ウ．重点施策と目標
・戦略計画立案ガイドの説明　ア．クラブのパスト会長，現会長，会長エレクト等を含むプロジェクトチームを結成の要請あり，福田会長エレクトとはプロジェクトチームを結成することについては，共通認識し，今年度結成に向け検討する。後日，理事会に諮ります。
◎公共イメージ・ロータリー賞について　宮田　敏明（結城）公共イメージ委員長
・『公共イメージ向上』の点から次の３点の取り組み強化の要請，ア．ＳＮＳを活用し奉仕活動をＰＲ，イ．ロータリーブランドのＰＲ（ロータリーデー，世界ポリオデーの開催），ウ．ロータリー賞のチャレンジ
・『ロータリー賞』チャレンジチェックシートの説明　クラブの目標を設定する必要性
・ある調査で，地域住民の 60%近くが，地元にロータリークラブがあることを知らない。
・取り組み例としては，茨城新聞『ロータリー情報館』の積極的活用，高萩ＲＣがコミュニテイＦＭラジオ局で「高萩ＲＣ情報館」を毎月２回 30 分放送
◎地区ホームページ，ＭＹ　ＲＯＴＡＲＹの活用について　野口　剛志（牛久）ＩＴ委員長
・地区ホームページへ各ロータリークラブからの情報提供依頼，会員の地区ホームページの閲覧要請
・ＭＹ　ＲＯＴＡＲＹの活用依頼　アカウント登録　地区目標 60%（現在 48.4%）
土浦南ロータリーの６月末現在アカウント登録数が 23.3%，今年度中に地区と同じ 60%に目標設定，後日理事会に諮る。

【家庭集会】

第２回　クラブ管理運営委員会（出席，親睦活動，プログラム，会報，公共イメージ・ＩＴ）

７/28　18 時～「うまい家」にて開催

家庭集会において稲本修一会員よりのお話

家庭集会は以前は炉辺会合と言っていました。ロータリー発祥のアメリカでは，各委員長の家に集まって暖炉を囲んで年間計画を話あったのでそういう名前になったそうです。

私は，35 年前に南ロータリーに入会しました。初めての所属委員会は会報委員会でした。その時は年度始めに委員長さんのお宅にお邪魔して年間計画と懇親の時を持ちました。

しかし，翌年からはこの炉辺会合を小料理屋で各委員会ごとに開かれるようになりました。大変なのは会長と幹事さんです。会長幹事がいない会合は出席扱いにならないという決まりがありますので，会長幹事は一晩でそれぞれの委員会をやっているお店を回らなければならないのです。それが結構大変なので，昨年までは２つに分けて開催したと記憶

しています。

南ロータリーは創立55年になります。残念ながら記念行事は来年に延ばすことになりましたが，この間，80人から90人規模を永年維持し続ける事が出来たのは，いくつかの要因があると思っています。

その一つは，例会の出席率の高さにあるかと思います。ガバナー補佐の時に分区内のクラブを何度か訪問しましたが，その時聞かれたのが，南ロータリークラブはどうして例会出席率が高いんですか，ということでした。

私がお答えしたのは，さあなんでしょうか。例会は出席するのが当たり前だからでしょう。入会の時に例会出席と会費の納入義務を推薦者がしっかり伝えているからでしょう。うちのクラブは先輩方がお手本を示してくれていますから。と申し上げました。

ロータリーは，例会が基本です。毎回の例会が出席委員会，親睦委員会，プログラム委員会，会報委員会によって，より魅力ある例会作りに励み，ＳＡＡがキチンと例会を監督することによって今日の例会が作り上げられています。

コロナによって，変則的な例会を余儀なくされていますが，その中にあっても楽しく魅力ある例会を作り上げていくことが今日お集まりの皆さんの委員会のお仕事かと思います。

一年間，よろしくお願い申し上げます。